

研究課題「胃癌 AI 診断の精度向上」のための研究に関する情報公開

1. 研究の対象

2009 年 4 月～2019 年 8 月に当院で上部消化管内視鏡検査を受け、胃癌と診断された方

2. 研究目的・方法・研究期間

上部消化管内視鏡検査において早期胃癌の検出と治療方針の決定に必要な質的診断が可能な人工知能 (Artificial intelligence; AI) の開発を目的とします。

この研究は、内視鏡検査で通常の診療で施行された画像、およびそれに付随する検査・病理報告書に記載された内容を用いて行われます。画像及びデータを人工知能に学習させ、人工知能を構築、発達させます。

研究期間は実施承認日～2023 年 3 月 31 日です。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：年齢、性別、生活歴、既往歴、家族歴、抗血栓薬使用状況、ヘリコバクターピロリ感染状態、内視鏡検査画像およびそれに付随する内視鏡検査・病理情報 等

4. 外部への試料・情報の提供

研究分担機関である日本消化器内視鏡学会 Japan Endoscopy Database (JED) project および国立情報学研究所へのデータの提供は、秘匿されたハードディスクを用いて行います。名前、番号など個人の特定制に通じる情報を記載した対応表は作成しません。データ保管期間 (研究終了後 10 年間) 終了後は、本学、日本内視鏡学会では本研究で使用するデータは専用のデータ消去ソフトウェアで完全消去します。国立情報学研究所で AI 開発に使用された画像はシステム構築の基礎データとして年限の制限を受けず AI システム内に保持されますが、画像データは個人の特定制が不可能な連結不可能匿名化データとなります。尚、国立情報学研究所のサーバ内に保管された画像は、AI 開発への使用の有無に関係なく研究終了報告後には削除されます。

5. 研究組織

名古屋大学大学院医学系研究科 消化器内科学 藤城光弘

日本消化器内視鏡学会 JED Project 代表者 田中聖人

国立情報学研究所 教授 佐藤真一

日本消化器内視鏡学会の Japan Endoscopy Database (JED) の参加施設 約 50 施設

日本消化器内視鏡学会公式ホームページ <https://www.jges.net/>

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。ただ、お申し出があった時、すでに研究分担機関である日本消化器内視鏡学会 Japan Endoscopy Database (JED) project および国立情報学研究所へ連結不可能匿名化データの提供が行われ、患者さんもしくは代理人の方からの情報をもとに当該データの収集を試みても特定が困難である場合、研究結果が学会等で発表されている、もしくは論文として公表されていた場合には、研究結果を破棄することはできませんのでご了承ください。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

名古屋大学大学院医学系研究科消化器内科学 病院講師 古川和宏

〒466-8550 名古屋市昭和区鶴舞町 65

TEL/FAX : 052-744-2172/052-744-2180

研究責任者：

名古屋大学大学院医学系研究科消化器内科学 藤城光弘

研究代表者：

名古屋大学大学院医学系研究科消化器内科学 藤城光弘